essence water Faucet

エッセンス単水栓

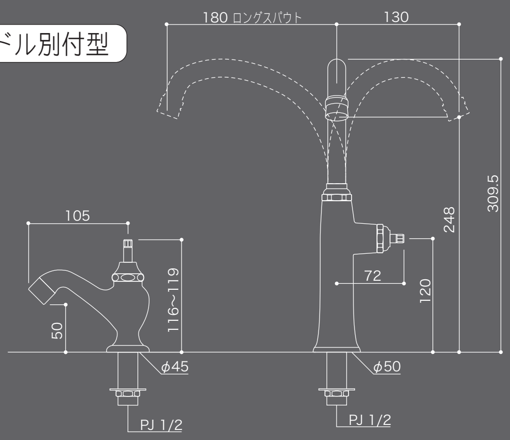
LIZ・CONSTANTIN

リズ・コンスタンティン

[立水栓]

made in Japan

ハンドル別付型



リズ単水栓	コンスタンティン単水栓
E250010	E322010
E250012	E322012
E250019	E322019
	E322020 [ロングスパウト]
JQ0407036	E322022
JIS B2061	E322029

JWWA

■ 仕上げの加工について

＊ニッケルメッキ

・経年酸化により光沢がくすんでくることがあります。
日常は柔らかい布で拭いてください。

＊ブロンズ色仕上げ

・ブロンズ色は銅メッキの上に特殊なステイン（汚し加工）を施したものです。表面を薄い塗装で保護していますが、硬いものによる衝撃や研磨に弱いので特にご注意ください。（お手入れ項参照）

＊ブラス光沢仕上げ

・生地を磨き仕上げしたもの。（メッキではありません）
経年変化を想定した仕上げですが施工時の汚れが腐食することがあるので設置後に必ず汚れを拭取ってください。

essence

伊吹物産株式会社 [エッセンス事業部]　www.essence-i.com

名古屋市名東区上社4-108　〒465-0025

TEL : 052-703-4741　FAX : 052-703-4877

E-mail : essence-i@ibuki-craft.com

■ 引き渡し前の調整をお願いします。

・ハンドル開閉の固さ調整について

→ 上部ナットの締め具合でハンドル開閉の固さ（重さ）の調整ができます。同梱の別書をご覧いただき適度に調整してください。

・給水圧力・吐水量について

→ 必ず 0.75Mpa 以下（理想値：0.45Mpa）に調整してください。
水が飛散しないよう流量も確認してください。

・漏水の有無の確認・取付け後の掃除

→ フラッシング（注１）を数回繰り返し、配管接続部や水栓から水漏れのない事を確認してください。フラッシング後は泡沫金具（図解参照）を一旦取外し、溜まったゴミを取り除いてください。

[注１] フラッシング ／ ハンドルを全開し 30〜40 秒間勢いよく通水する
※ 施工後数日〜数ヶ月で「水が出ない、止まらない、ポタポタ漏れる」等が起きた場合は、フラッシング不足による「施工時に発生した」ゴミの詰まりが原因である事が多いため、施工時には必ず行ってください。

交換部品（消耗品）について

■ ご使用に応じ、交換の必要な消耗品は右図の通りです。

・パッキンが摩耗すると水の止まりが悪くなったり「音なり」が発生することがあります。これらの交換部品は [専用品] となるため、交換時は直接下記へお問い合せください。

TEL : 052-703-4741　FAX : 052-703-4877

Mail : essence-i@ibuki-craft.com

図中表記と交換部品

N : 上部ナット

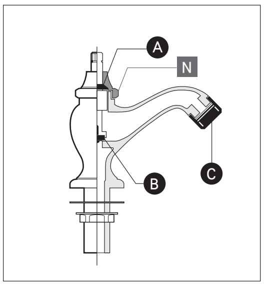
A : 上部パッキン

B : コマ用パッキン

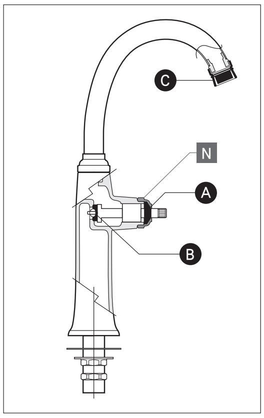
C : 泡沫部品

※ 価格、納期はお問い合せください。

※ 送料は別途必要となります。



リズ単水栓



コンスタンティン単水栓

表記	品名	数量
A	上部パッキン	1
B	リズ／コンスタンティンパッキン	1
C	泡沫部品 [網･パッキン]	1
C	泡沫部品 [カバー金具] 各型	1

エッセンスの水栓をお買い求めいただきありがとうございました。
ご設置前にこの説明書をお読みのうえ正しくご利用ください。

器具の取付けについて

■ カウンターに対する水栓の取付け穴はφ23～25mm で加工してください。

・本製品は屋内専用品です。
・本製品は上水道水以外で使用しないでください。
　機能の低下や破損の原因になります。
・取付け作業時に皮脂等の汚れが付着すると変色の恐れがあるため素手で
　器具を扱わないでください。
　また、ネジ部が鋭利で危険なため手袋の着用をお勧めします。
・器具を設置する前に必ず給水管内のゴミや砂等を洗い流してください。

ご使用上の注意

・水圧の高いところで使用される場合は止水栓を絞ってご使用ください。
・ハンドル操作の急閉止は、水圧の急な高まりにより配管からの漏水を起
　こすことがありますので常にゆっくり操作してください。
・寒冷地仕様ではありません。凍結が予想される際は室内を保温し氷点下
　にならないようにしてください。
・専門業者以外による分解・修理・改造は行わないでください。

お手入れについて

・汚れは乾いた柔らかい布で拭取ってください。それでも落ちないときは
　水拭きをし、仕上げに乾拭きをしてください。 本体は日常的に柔らかい
　布で磨く事により光沢が保てます。
・表面を痛める恐れのある以下のものはお手入れに使用しないでください。
　＊クレンザー、磨き粉などの荒い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわし・
　ブラシなど。
　＊メッキを侵す酸性洗剤や塩素系漂白剤、シンナーやベンジン等の溶剤。
・泡沫金具 [裏面図 C 部品] のゴミ詰まりは機能を低下させます。
　時々取外して水流に当てブラシ等で掃除をしてください。

水栓ハンドル PIVOT[ピヴォ] 取付けの注意点

★ 取付前に必ずお読みください！

この水栓はハンドル別付型です
専用水栓ハンドル [ピヴォ] の取付けが
別途必要です（別売品）

※ 不明な点はお問い合せください

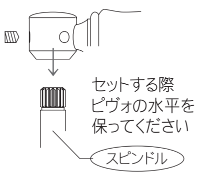
・スピンドルに差し込む際にピヴォの取付けねじが
　引っ掛からないよう事前に緩めてください。
・ハンドルの方向を使い良い位置に合わせてください。
・作業前に必ずお読み下さい。
　最初の取付けに不具合があると、水栓本体を傷め
　修理が必要になる場合があります。

■ ピヴォを取付ける際の注意点

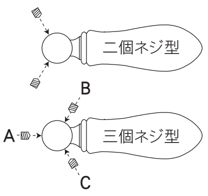
・ピヴォは水栓のスピンドル部に二個のネジで締付けます。二点が均一に絞まっていない、ゆるんでいる、ピヴォが水平に取付けられていない等の取付け状態は、短期間で**スピンドルを傷めピヴォが空回りする**おそれがあります。
（三個のネジでとめるタイプもあります）

取付けネジを締め付けるコツ

※ 排水口を塞いでから作業してください
　ネジが落下することがあります。



ピヴォを水平な状態でスピンドルに差込んでください。斜になった位置で締付けるとネジが均等に締らず、確実に取付きません。スピンドルを傷つけ空回りの原因になります。

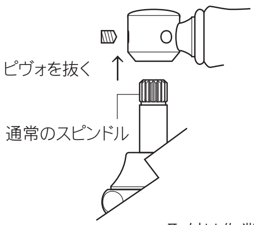


・二個ネジ型は両方のネジを均等に締め込んでください。
・三個ネジ型は、Aネジを90%程度締め込んでから、B･Cネジを均等に締めて下さい。（念のため取付けネジに薄くゴム系ボンドを塗るとゆるみ止めになります）

※ 使用中、ガタついてきたら･･

■ ピヴォのガタつきの解消方法

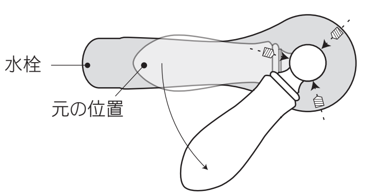
・ピヴォをはずしてスピンドルの「ギザギザ」の状態を確認してください。



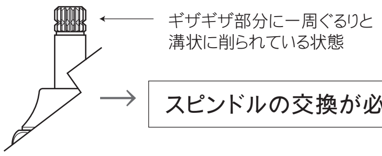
● 「ギザギザ」の一部が駄目になっている場合

→ **ピヴォの取り付け位置をずらす** → 左右いずれかにずらして止め直す

取付け作業前に、2点（3点）の取付けネジを完全にゆるめ
スピンドルにきちんと奥まで入っている状態であることを確認し
取付けネジを締め込んでください。



● 「ギザギザ」が駄目になっている場合



→ **スピンドルの交換が必要です** → お問い合わせください

■ 取付後ハンドルが硬くて動かない

・取付後に極端にピヴォの回転動作が重いと感じる場合は、水栓本体の**上部ナット**［裏面図 N マーク］を少しづつ工具で緩め、適度な硬さに調整してください。

※ ナットを工具で緩める際に、当て布をしてください。
※ ナットは急に緩めないでください。